

笑心の郷 だより

令和3年9月号

〒707-0421
美作市川上30-1
多機能型介護ホームえーる
TEL 78-0555
多機能型介護ホームはーと
TEL 78-0558
デイサービスセンターどりーむ
TEL 78-0557

基本理念：あなたの笑顔と夢を わたしの笑顔と夢で 心を込めて応援します



えーる

記録に残る様な暑さが続く毎日ですが、暑さをふっとばそうと納涼祭を8月26・30日の2日に分け行いました。まずは、昔からお馴染みの「金魚すくい」です。大小の金魚に点数をつけ、網が破れるまで頑張ります。すぐに破れ「あー」と残念がる人。点数の高い金魚に狙いを定め高得点を出し「ヤッター」とそれぞれ一喜一憂。次は射的的を狙い撃ち倒すゲームです。球が思わぬ方向に飛び「へんな所に飛んでしまった。次は倒すぞ。」と。1人3回づつ行い点数を競いました。ギャラリーも「ガンバレ、ガンバレ」とえーるを送ります。熱が入り一休みにかき氷をイチゴ、レモンなどの好みのシロップをかけ、バニラアイスをつまみ寄せ「キーンと頭が痛いわ」「歯にしみるわ」などとワイワイ言いながら食べ体を冷やしました。冷えたところで次は、それぞれのグループでジャンケンをし勝ち残るゲームです。密にならないよう少し離れているため聞こえずらく苦労しましたが、大変盛り上がりました。それぞれのゲームの上位の人に豪華景品のプレゼントがあり「頑張った良かった」と喜ばれました。おやつは



職員手作りでバナナをチョコレートとミックスカラーズプレーでトッピングしたチョコレートバナナとカルピスで一息つきました。「かわいいな。美味しいな。」と喜んで頂きました。帰り際「今日は面白かったわ。またしような。」と喜びの声を頂き納涼祭を終了しました。



八月八日に、どりーむで「納涼祭」を行いました。皆さんで前もって作った名前入りのうちわを飾り、金魚すくいでは本物のポイを使いイミテーションの金魚をすくったり、ヨーヨー釣りでは皆さん「赤いヨーヨーがいいなあ!!」など話されて一生懸命自分の好きなヨーヨーを狙っていました。宝探しゲームでは、箱の中にビックリ、ドッキリするようなおもちゃ等を入れてしました。おやつには、目の前で作った手作りのかき氷やたい焼きを食べられ「美味しいわあ」と喜び笑顔で夏を満喫していました。



八月二十五日には、おやつ作りで「紅白ようかん」を利用者の皆さんで作りました。「久しぶりに作るわあ」と話されて笑顔で協力しながら一生懸命にお手伝いされ、紅白二層に出来上がったようかんは、三時のおやつに頂きました。皆さん満足そうにされており「またしたいなあ。」とお話されています。

どりーむでは、毎月色々な行事を考えてやっており、これからも利用者の皆さんに楽しんで通って頂けるように頑張りたいと思っています。



八月十八・二十四日の二日間、はーとでは少し遅い八月の行事「なつまつり会」を行いました。お祭りの雰囲気を出すために、カラオケの機器で夏らしい曲を何曲かかけてスタートです。まずは大物大漁ゲームをしました。フロアにブルーシートを敷いて海を表現し、その上にクリップの付いた魚を逃がし、それを細長く丸めた新聞紙の竿で釣るというゲームです。竿の先に磁石が付けてあるのですが、思うような所に竿の先が行かなかったり、向かいの人や隣の人と磁石同士がくっついたりして皆さん苦労しながら釣りをされていました。個人戦で競い、一番多く釣られた方は十八匹も釣られていました。かなり盛り上がりつつありますが、ここらでちょっとおやつタイムです。「なつまつり」にふさわしい、かき氷が本日のおやつです。シロップがイチゴ・メロン・ブルーハワイの三色あり、皆さんに注文を聞いて職員が作ります。やはり一番人気はイチゴでした。天気が雨で少し肌寒い日だった事もあり、皆さんゆっくりにかき氷を召し上がっておられました。「天気が晴れて暑かったら、もっと美味しかったんだらうなあ。」とか「急いで食べたら頭が痛くなるから、ゆっくりに食べよう。」という声が聞こえていました。おやつ後は、金魚すくいゲームです。朝の時間に利用者の皆さんに作って頂いた金魚をうちわですくって紙箱に入れるというゲームです。本物の金魚すくいはすぐにポイが破けますが、うちわだと何匹でもすくえます。紙箱いっぱいにくわれた方がほとんどで、皆さん笑顔で楽しんでいました。



はーと



どりーむ

今月のお食事

今回のメニューは、ぼた餅、豆腐とかにの炒め煮、きゅうりの甘酢和え、フルーツゼリーです。

お盆の日にはぼた餅を作り、ご先祖様に無病息災をお願いする風習があります。

